

令和 7 年 8 月 1 4 日

県外における麻しん患者の発生に伴う注意喚起について

～麻しんと思ったら、事前に医療機関へ連絡して受診してください～

1 概要

令和 7 年 8 月 1 2 日（火）、福岡県内において麻しん患者が 1 名報告され、疫学調査により、感染の可能性がある期間に、大分県内の不特定多数の方が利用する施設を以下のとおり利用していることが判明しましたので、感染拡大防止のために注意喚起を行います。

2 患者が利用し、不特定多数の方と接触した可能性のある日時及び施設

日 時：8 月 3 日（日） 10:00～16:00（目安）

利用施設：サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド
（大分県速見郡日出町）

上記の日時に施設を利用した方で、当該日時から 21 日以内（8 月 24 日まで）に発熱、発しん等、麻しんを疑う症状が現れた場合は、速やかに最寄りの保健所にご相談ください。

また、受診に際しては、事前に医療機関へ電話で連絡をし、上記日時に当該施設の利用歴があり、麻しんの可能性がある旨を伝えてください。医療機関へ向かう際は、マスクを着用し、公共交通機関の利用は控えていただき、周囲の方への感染拡大防止にご協力をお願いします。

3 県内保健所（東部保健所）の対応

患者の接触者調査を実施し、接触者に健康観察を要請しました。また、健康観察中に発熱・発しん等の症状が出た場合には、最寄りの保健所に連絡するよう依頼しました。

4 麻しんについて

麻しんは、感染力が非常に強い感染症で、麻しんウイルスの感染によって引き起こされます。感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、10～12 日の潜伏期を経て、発熱、せき、全身性の発しん、結膜充血等の症状が出現します。また、肺炎や脳炎などの合併症を引き起こすこともあります。麻しんに対する免疫がない方が患者と接触すると、ほとんどの方が麻しんにかかります。

麻しん患者と接触した方は、発病までの期間を考慮し、接触後最大 21 日間の健康観察が必要です。症状や経過から麻しんが疑われる場合は、事前に医療機関にその旨を連絡し、

マスクの着用を徹底いただくとともに、周囲の方へ感染を拡げないよう、公共交通機関の利用を避けてください。

なお、麻しんに対する免疫は持っているものの免疫が不十分な方が感染した場合、軽症の麻しんを発症することがあり、修飾麻しんと呼ばれています。これは潜伏期間の延長、高熱が出ない、発熱期間が短いなどの特徴が見られ、典型的な麻しんに比べて、感染力は弱いと言われています。

(参考)

単位 (人)

	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年	2025 年
全国	744	10	6	6	28	45	196 ^{*1}
大分県	1	0	0	1	0	0	2 ^{*2}

*1 2025 年第 31 週 (7/28～8/3 まで) 速報値, *2 2025 年 8 月 14 日時点

5 感染予防対策について

麻しんは空気感染するため、手洗いやマスクのみでは防ぐことができません。予防接種によってあらかじめ麻しんに対する免疫を獲得しておくことが最も有効な予防方法です。

定期予防接種 (第 1 期: 1 歳児、第 2 期: 小学校入学前の 1 年間の幼児) がまだの方は、予防接種を受けましょう。予防接種について、詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

6 海外へ渡航される方へ

自身の予防接種歴を確認し、接種を受けていない予防接種がある場合は、予防接種を受けることを検討してください。

帰国後に発熱・発しん等の症状が出現した場合は、必ず事前に医療機関へ連絡をし、マスクを着用して受診してください。なお、移動の際は、周囲の方への感染を拡げないため、公共交通機関の利用は避けてください。

【報道機関の皆様へお願い】

今回の情報提供は、患者が利用し、不特定多数の方と接触した可能性のある日時及び施設の公表することで、広く麻しんに対する啓発と注意喚起を目的に行うものであり、当該施設の利用を制限するものではありません。

報道機関各位におかれましては、プライバシー保護の観点から、患者及び患者家族、接触者等について特定されないことがないよう、同様に、公表施設についても風評被害とならないよう格段のご配慮をお願いいたします。

【問合せ先】

大分県福祉保健部健康政策・感染症対策課
感染症対策班 佐藤、北川
電話:097-506-2863、2665